

気仙沼市の教育旅行・団体旅行

海を感じる体験と震災の記憶を巡る

15 陸の豊かさも
守ろう



11 住み続けられる
まちづくりを



13 気候変動に
具体的な対策を



14 海の豊かさ
を守ろう



12 つくる責任
つがう責任



気仙沼市観光キャラクター
「海の子 ホヤほーや」

4 質の高い教育を
みんなに



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

なぜ、気仙沼市の教育旅行・団体旅行がおすすめなのか



おすすめ Point ①



「森・川・海を通じた水の循環」を体感できる

気仙沼市は古くから漁業・水産業の盛んなまちとして栄えてきましたが、高度経済成長期には環境破壊が問題となりました。特に気仙沼湾で行われていた養殖業は赤潮の発生により存続自体が危ぶまれましたが、「豊かな海を保つためには森や川の環境も整える必要がある」という森・川・海の繋がりを意識した環境保全活動などにより海の環境が回復し、漁業・水産業のまちとして全国的に知られるようになりました。そういった気仙沼市ならではの水の循環や環境について学んで体感できる「牡蠣・ホタテ養殖漁業体験」や「ビーチクリーン体験」など、たくさんの体験プログラムを取り揃えています。



おすすめ Point ②



「海と生きる」まちの防災・減災を学べる

気仙沼市は過去に幾度となく大津波に襲われてきた三陸沿岸に位置しており、東日本大震災による津波は記憶に新しいと思います。その震災の記憶を伝承するために、施設整備や語り部の活動など防災・減災に向けた取り組みを行っており、震災学習にも力を入れています。「海と生きる」まち気仙沼市の震災学習から多くのことを学んでください。



気候変動や経済、貧困、教育など社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年を目指して明るい未来を作るための17のゴール(目標)と169のターゲット(取り組み・手段)で構成されているSDGs。気仙沼市では、気仙沼ならではの海や森などの自然を活かしたSDGsのテーマを学ぶことができる体験プログラムを多く取り揃えています。

「目に見える証」で学びを深める

気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館 体験プログラム

教育旅行用



宮城県気仙沼市



宮城県北東部に位置する気仙沼市はリアス海岸特有の美しい海岸線を持ち、カツオやサンマ、サメなど日本有数の水揚げを誇る港町です。近年三陸自動車道の開通でアクセスも便利になりました。

気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館

気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館は津波で4階まで被災した気仙沼向洋高校旧校舎を震災遺構とし、隣接した震災伝承館では地震や津波の映像・写真を通じて防災・減災を学ぶことができます。この施設を通じて将来にわたり東日本大震災の記憶と教訓を伝えていきます。

気仙沼向洋高校旧校舎

震災遺構の気仙沼向洋高校旧校舎には震災当日約170人の生徒がいましたが、海から500メートルほどの位置にありながら、先生や生徒の瞬時の行動により一人の犠牲者も出さず全員無事避難しました。日頃から防災意識の高さを誇る学校です。

防災・減災を学べる体験プログラム

見学した後に心に残り、防災意識の向上につながる啓発の場として「語り部ガイド」「ふりかえりワークショップ」をご用意しています。

見学コースのご案内



語り部ガイド



※100名を超える場合はご相談下さい。

東日本大震災の記憶をもとに様々な職種・知識・経験を持った語り部が震災の教訓を伝え語り継いでいきます。

1. 震災時の記録映像(約15分)



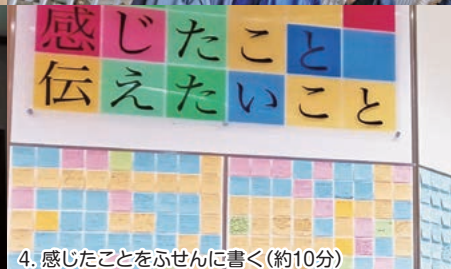
2. 語り部の案内で震災遺構見学(約50分)



3. 被災者の想い・命の大切さの映像(約15分)



4. 感じたことをふせんに書く(約10分)



ふりかえりワークショップ



※ご利用は100名以下まで。

今見たもの、聞いたものは「すごい」「おそろしい」だけではありません。

見学した後に思いかえてみて、自分の生活におきかえて考えることができます。



ワークショップの流れ

- ① クールダウン
- ② 学んだこと・感じたことを文字・言葉にする
- ③ 学んだこと・感じたことを整理する
- ④ 学んだこと・感じたことを発表する

語り部ガイド



ふりかえりワークショップ

を体験することによって探究学習が可能!!



学習のポイント

実際に被災した校舎の中を見たり、語り部ガイドの話聞くことで、津波の脅威を知ることができ「自分がどう行動するか」考える力を身に付けます。命の尊さ、家族や友人のつながりなど普段は気付かない当たり前の暮らしの大切さを認識できます。

語り部の様子

悲劇を繰り返さないため、震災で経験したことを風化させず「守れる命」があることをさまざまな世代・地域の人たちに伝えていきます。



実際にふせんに書かれたメッセージ

命の大切さ、備えの大切さを学ぶ事が出来ました。家族、友達、周りの人への感謝の気持ちを忘れず毎日を大切に生きていきたいと思いました。

一日一日を大切に生きる。今日会えた人に明日会えるとは限らないから。自分達も発信者としてこれからの世代に語り継ぎ、心に留めておくことが必要だと感じました。

東日本大震災で家族が生きていた事が幸せです。まだ復興していないこの気仙沼で産んでくれてありがとう。

料金

	入館料	団体 (30名以上・要予約)
一般	600円	500円
高校生	400円	300円
小・中学生	300円	200円

区分 (所要時間)	語り部ガイド (約90分)	ふりかえり ワークショップ (約60分~)
学校教育活動	3,000円 (1~20名)	6,000円
一般団体	6,000円 (1~20名)	10,000円

※体験プログラム料金には、入館料は含まれません。※学校教育活動の学校とは高等学校までとなります。



当館では安心・安全に考慮し、避難マップもお渡ししています。希望の方にはオリジナルの防災グッズチェックリストをお渡ししますので、ご予約の際にお申し出ください。

よくある質問

Q1. 先生とカメラマンの入場料は発生しますか？

A1. 無料でご見学いただけます。

Q2. 語り部ガイド付きの見学は何名まで対応ですか？

A2. 語り部ガイド1名につき1グループ(班)20名まで対応可能です。

例) 21名から40名参加→2グループ(班)で語り部ガイド 2名
41名から60名参加→3グループ(班)で語り部ガイド 3名

Q3. 駐車場は無料ですか？

A3. 大型バスを含め無料です。

Q4. 何名まで受入可能ですか？

A4. 一度の受入れは200名ですが、超える場合は班分け時間差で対応可能ですので、事前にご相談ください。

※新型コロナウイルス感染状況により変更の可能性もあります。
※随時下見対応可能(事前にお申込みください)



当館はお客様の安心安全のために新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでおります。

お問い合わせ先



気仙沼市 東日本大震災遺構・伝承館

〒988-0246 宮城県気仙沼市波路上瀬向 9-1 TEL: 0226-28-9671 FAX: 0226-28-9675

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館)
開館時間 4月~9月(9:30~17:00) 10月~3月(9:30~16:00)
その他 バリアフリー対応可、音声ガイド有(日本語のほか英語、繁体、簡体、インドネシア語対応)

ホームページ <http://www.kesenuma-memorial.jp/>
メールアドレス info@kesenuma-memorial.jp





SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

「海と生きる」まちの

震災学習

震災を学ぶ

被災地からのメッセージ

1 震災復興語り部ガイド

11 住み続けられるまちづくりを



13 気候変動に具体的な対策を



震災復興語り部ガイドは震災翌年秋から活動を始め、今まで多くの方に自分が経験したことをもとに「命の大切さ」や「災害への備え」について話をしてきました。ガイド中は震災当時の話に加え、まちの復興についても話をします。

経験者から聞く話は、年数が経過しても胸に響くものがあります。



おすすめ Point

気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館やリアス・アーク美術館など震災当時を知ることができる施設と組み合わせることで「震災当時～現在まで」を時系列で学ぶことができます。

語り部による話とともに、震災当時から現在の気仙沼を体感してください。

震災と復興を防潮堤計画から学ぶ

2 視察・教育旅行 防潮堤プログラム

11 住み続けられるまちづくりを



13 気候変動に具体的な対策を



「海と生きる」を復興テーマに選んだ気仙沼市の復興と震災の教訓を学ぶ視察・教育旅行向けのコースです。

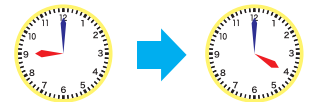
内容は気仙沼市の防災、震災時の教訓、復興の道のりを中心にしていきますが、特に復興は多岐にわたっているため、視察や教育の目的に合わせて、要望を取り入れ内容を毎回調整しています。私たちが震災と復興を通して学んだ教訓をぜひ伝えさせてください。



気仙沼旅ガイド KOMPASS 今川 悟 さん



体験可能時間



9:00 16:00
最終受付 15:00

体験時間 約 90 分

- 通年受入れ OK です!
- 雨でも OK です!

タイムスケジュール (予定)

- 00:00 集合
講話：地盤沈下、津波被害、復興の考え方、かさ上げ、災害危険区域、予算や制度、防災、復興の話題
- 00:45 現地案内：
内湾防潮堤、浮見海道、市内防潮堤、など
- 01:30 集合・解散

おすすめ Point

5のスポットで学びます。1震災前の気仙沼を知る 2津波被害の概要を知る 3いかに復興したかを知る 4復興の課題を知る 5気仙沼の今を知る

特に、住民の賛否が分かれた防潮堤計画への合意形成と街づくりの工夫からは多くの教訓を学べます。座学だけでなく、「いろいろ質問したい」「復興の現場を見ながら考えたい」という方におすすめです。

生鮮カツオ水揚げ27年連続日本一!

③ 歩こう!朝の魚市場

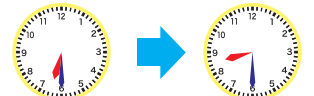
14 海の豊かさを
守ろう



朝の爽やかな空気を吸いながら、ガイドと一緒に魚市場を散策してみませんか?

魚市場開場日限定で、希望の日日に合わせてガイドが気仙沼市魚市場の歴史、水揚げされる魚、気仙沼の漁業についてご案内します。気仙沼は、リアス海岸の地形や海況の特色を活かした養殖漁業も盛んに行われ、また、水産加工業から造船業まで幅広い水産関連業が充実しており、豊かな海からの恩恵を受け発展してきた水産都市。水揚げされた魚を見られる魚市場は漁業の町「気仙沼」ならではのスポット。一見の価値あり!

体験可能時間



6:30

8:30

最終受付 7:20

体験時間 約 70 分

- 通年受け入れ OK です!
- 基本的に建物内なので雨でも OK です!

タイムスケジュール (予定)

- 00:00 集合
魚市場見学デッキで案内
～徒歩移動
- 00:30 新魚市場見学デッキ
水産情報発信施設見学
- 01:10 集合場所で終了・解散



おすすめ Point



ガイドが“みなとまち気仙沼”の姿を分かりやすくお伝えします。
 全国有数の漁港である気仙沼には毎日旬の魚が水揚げされ、活気ある市場の様子がご覧になれます。
 三陸沖の沿岸漁業、近海漁業そして三大洋に展開する遠洋漁業の拠点地として多くの魚が水揚げされ、メカジキなど大型の魚は迫力満点!
 また、初夏から秋にかけては26年連続水揚げ日本一となっている生鮮カツオの水揚げの様子も目の前に!
 (水揚げの状況によって、魚を見ることができない場合があります。)



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

「海と生きる」まちの SDGs

海と生きるまち 気仙沼の 海体験

海岸でゴミについて学び、自ら実践！

④ ビーチクリーンでゴミアート!!

14 海の豊かさを 守ろう

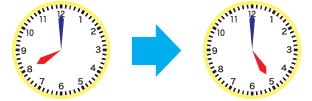


世界中で問題になっている海洋ゴミ。いつまでも綺麗な海を保っていくために、私たちができることを考え、実行します。

ビーチクリーンをしながら、拾った貝殻や海洋ゴミを使った「ものづくり」。ゴミだとは思えない出来栄えに、きっとびっくりするはず。

海洋ゴミが自分だけの宝物に変身します。海のゴミの現状を知ることが、海を大切に作る心を育むことに繋がります。

体験可能時間



8:00 17:00

最終受付 15:00

体験時間 約 120分

- 通年受入れOKです!
- 軍手か手袋をご準備ください。
- 雨天・悪天候時はビーチクリーンを中止し、ものづくりのみ行いません。

おすすめ Point

現在、海に流れ込んでいるプラスチックゴミは毎年 800 万トンを超えていると考えられています。

プラスチックゴミは毎日のように砂浜に流れついており、ビーチクリーンをしながらインストラクターから海洋ゴミの話聞くことで海の豊かさを守る大切さを実感することができます。

また、砂浜に打ち上げられたゴミを用いて自分だけの宝物を作ることで思い出に残る体験になるかと思えます。



NPO 法人 浜わらす 代表 笠原 一城 さん

タイムスケジュール (予定)

00:00	集合
00:15	団体紹介 海洋ゴミについて
00:25	海岸へ移動
00:30	ビーチクリーン
01:00	移動
01:10	ものづくり開始
01:50	ものづくり終了
02:00	全体終了



ものづくりは 3つの中から 選べます。(団体種類)



「海のジェルキャンドル」づくり



「フォトフレーム」づくり



「エコクラブ」づくり

海と大地の境界線を巡る旅に出かけませんか?

⑤ シーカヤック (大島コース・唐桑コース)

14 海の豊かさを 守ろう



シーカヤックの魅力は、自由に1本のパドルを動かしているうちに海と一体になれることです。海と大地の境界線を、海面スレスレで巡るシーカヤックの旅に出かけませんか?インストラクターのレクチャーでしっかり準備してから、いざ出航!途中シークレットスポットも散策します。海面からの景色はきっと非日常のパノラマです。ぜひともチャレンジしてください。

体験時間 ・大島コース 120分
・唐桑コース 180分



おすすめ Point

シーカヤックは海面との距離がとても近く、条件が揃えば海中の魚や海底を観察することができます。三陸は水産資源が豊かと言われていますが、それにも限りがあります。このシーカヤック体験を通して「限りのある海の資源」について実際に見て、楽しみながら学んでいただければと思います。 ※インストラクターレクチャーのもと、安全を徹底して行いますので安心してご参加ください。

漁師さんの船に乗って養殖イカダを見に行こう!

⑥ カキ・ホタテ養殖漁業体験

14 海の豊かさを 守ろう



15 陸の豊かさも 守ろう



気仙沼市の北東端に位置する唐桑半島。山からの栄養豊富な水が流れてくるこの地域は「海と山」が繋がる場所で、地形を生かした養殖漁業が古くから行われてきました。美味しいカキやホタテを育てるために、一年中手間を惜しまず働いている漁師さんたちの作業場で、養殖にかかわる作業を体験。その後は漁船に乗り沖へ出て養殖いかだを見学します。この体験を通して、海と生きることや一次産業についての理解を深めることができます。

体験時間 約 120分



おすすめ Point

養殖をする海は、陸地の畑と同じです。栄養の無い土で野菜が育たないのと一緒で、栄養の無い海では養殖はできません。この体験を通して、栄養のある海の源となっている山についても考えていただければと思います。

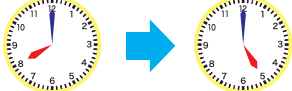
漁師と共に170年!

7 老舗漁具屋探検ツアー

1850年に気仙沼で起業した「アサヤ株式会社」は、創業以来気仙沼をはじめとする三陸沿岸の漁業を支えてきました。釣糸を作るための麻を買い付けてくることから始まった商いは、時代とともに広がり、現在は3万点以上の商品を扱っています。想像以上に豊富な種類、理にかなった素材や形状、初めて見る漁具の数々にたくさんの驚きと学びが得られることをお約束します。



体験可能時間



8:00 → 17:00
最終受付 16:00

体験時間 約 60 分

- 通年受入れ OK です!
- 基本的に建物内なので雨でも OK です!



アサヤ株式会社
代表取締役社長
廣野 一誠 さん

タイムスケジュール (予定)

00:00	集合
00:02	あいさつ
00:05	現場へ移動
00:07	探検開始
00:50	終了・バスへ移動
00:52	乗車前にあいさつ
01:00	終了

おすすめ Point

SDGs17の目標の1つである「14. 海の豊かさをまもろう」。「海洋資源の保全」は非常に大切なことであり、魚の乱獲を続けると海の世界連鎖に大きな影響を与え、私たちの食生活にも大きな影響が出ます。漁具には、「網」のように狙った大きさの魚だけを捕るために網目を調整、稚魚などが網にかからないように、海洋資源の保全を図る工夫がされています。漁具屋を探検しながら、「海の豊かさをまもる」漁業について興味を持ってほしいと思います。



たかが氷? されど氷! 水産と観光の融合を見届けよ!

8 70分間の オカモト・オブ・アイス

水産都市気仙沼には欠かせない氷屋。魚市場では水揚げされる魚の鮮度を保つため、大量の氷が使用されます。その氷を製造している工場に潜入し、氷屋の仕事を体験・体感しながら学んでもらいます。また、氷屋プロデュース「氷の水族館」も見学してもらいます。

気仙沼の魚を氷で包んだ「氷のアート」が展示されており、幻想的なアイスブルーの巨大な氷や光と映像が織りなす、日本で唯一の空間へ是非お越しください。



株式会社岡本製氷冷凍工場
専務取締役
岡本 貴之 さん



体験可能時間



15:00~
最終受付 15:00

体験時間 約 70 分

- 通年受入れ OK です!
- 工場と氷の水族館の移動は徒歩で行ないます。
- 雨天時は傘をご準備下さい。
- 体験・見学は建物内で実施します。

タイムスケジュール (予定)

00:00	製氷工場集合
00:02	あいさつ・説明
00:08	製氷工場内見学
00:20	氷切り体験
00:30	かき氷試食
00:40	質疑応答
00:45	移動
00:55	氷の水族館到着
00:57	あいさつ・説明
01:00	氷の水族館見学
01:10	終了

おすすめ Point

SDGs17の目標の1つである「14. 海の豊かさをまもろう」。製氷工場はどのような形でその目標に係っているのでしょうか。氷は魚の鮮度を保つために必要です。鮮度の良い魚は美味しく、多く消費されることで需要が拡大します。鮮度の良い魚を供給し続けるためには魚を捕りすぎないようにしなければいけません。(海洋資源の保存) このように持続可能な水産業が発展することにより、海の豊かさを守ることにつながります。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

「海と生きる」まちの

SDGs

海と生きるまち
気仙沼を知る



気仙沼の今を地元ガイドがバス同乗でご案内
⑨ 気仙沼ガイドツアー!



連続テレビ小説の世界観を感じられるガイドツアーです。ガイド1名がバスに同乗して気仙沼市内をご案内いたします。車窓から見える港町気仙沼の美しい風景とリアルな気仙沼弁でツアーをお楽しみください。



体験可能時間

8:30 → 17:15
最終受付 16:15

体験時間 60分
90分
120分

※ご希望により調整いたします

- 通年受け入れOKです!
- 雨でもOKです!



おすすめ Point

連続テレビ小説の舞台となった気仙沼。劇中に登場する観光スポットや震災からの復興、森と海のつながりなど気仙沼をぎゅっと凝縮した内容を地元ガイドが分かりやすくご案内します。気仙沼のことを短時間で知りたい!という方におすすめです。

タイムスケジュール (予定)

00:00	海の市発・ガイド開始
00:15	気仙沼大島橋を横断 大島島内をご案内
01:00	海の市着

※ご案内するコースや内容は
お申込み前に旅行行程や
ご希望等を伺いながら設定
させていただきます。

大島の見どころ満載!

⑩ 大島島内ガイドツアー

お客様のバスまたは車にガイドが同乗し、亀山や龍舞崎、田中浜など、大島島内を案内しながらまわります。各観光スポットで降車してのガイドも可能です。



体験可能時間

9:00 → 17:00
最終受付 16:00

体験時間 60分
120分
180分

※ご希望により調整いたします

- 通年受け入れOKです!
- 雨でもOKです!



おすすめ Point

緑の真珠と称される気仙沼大島。亀山・龍舞崎・田中浜など自然がつくり出した美しい景観を地元ガイドがご案内いたします。また、気仙沼大島は連続テレビ小説の舞台にもなっており、そこから連想される海・山・空を通じた水の循環など、自然の大切さを学ぶには最適の環境です。ご要望に応じて震災当時の話も可能です。

タイムスケジュール (予定)

00:00	気仙沼大島 ウエルカム・ターミナル発
	亀山、龍舞崎、 田中浜などご案内
01:00	気仙沼大島 ウエルカム・ターミナル着

※ご案内するコースや内容は
お申込み前に旅行行程や
ご希望等を伺いながら設定
させていただきます。



リアスの森、川、海をつなぐを五感で感じる

① 唐桑半島トレッキングガイド



① 御崎周遊コース 体験時間60分

唐桑半島の先端の“御崎”の岩場は、約2億5千万年前の海底が隆起してできた、まるでミルフィーユのような地層で、「しゅう曲」や「岩脈」など、当時の地球の活動を直に見て、触れることができる貴重な場所です。また、1000年余りもの歴史をもつ「御崎神社」や、鯨と人との関わりを伝える「鯨塚」をはじめとした多くの石碑、季節の植物など見どころがいっぱい。テーマに応じてガイドがご案内します。

② リアスの森と津波石コース 体験時間90分

2011年3月11日に発生した津波によって、小さな浜辺に打ち上げられた、直径約5メートル、重さ約150トンもの巨大な岩、「神の倉の津波石」。津波の持つエネルギーの強さを実感できるスポットです。その津波石を目指し、唐桑の東海岸沿いの自然歩道をガイドと歩きます。



③ 巨釜・半造コース 体験時間90分

石灰岩や大理石が海蝕によって形作られた奇岩が連なり、三陸復興国立公園の景勝地として有名な巨釜・半造をガイドと散策します。巨釜の海からそびえ立つ高さ16メートル、幅3メートルの石柱、“折石”は、明治29年の三陸大津波の時に先端が2メートル折れたことから、この名がつけられたといわれています。

④ みちのく潮風トレイルコース 体験時間60分～

お客様のご希望やテーマ、季節に応じて、リアス海岸沿いの森の自然歩道や小さな神社へとつづく小道、昔の生活道などを使ったおすすめのコースを地元ガイドがご案内します。



⑤ 宮城オルレ 気仙沼・唐桑コース 体験時間60分～300分

海岸や山などの自然、民家の路地などを身近に感じ、ゆっくり楽しみながら歩くところが特徴のトレッキングコース、「宮城オルレ 気仙沼・唐桑コース」をご案内します。10kmのコースで4～5時間かかりますが、体力やご希望に合わせたコース設定も可能です。

おすすめ Point

唐桑半島には「宮城オルレ 気仙沼・唐桑コース」や「みちのく潮風トレイル」などの恵まれた地形を活かした特色のあるコースが多くあります。地層に興味がある場合は「御崎周遊コース」、自然の脅威を肌で感じたい場合は「リアスの森と津波石コース」などご希望に合わせてコースをお選びください。

緑の真珠と称される大島の雄大な自然を感じる

② 大島トレッキングガイド



体験時間 120分
180分

緑の真珠と称される自然豊かな気仙沼大島を地元ガイドとともに歩きます。お客様のご希望の場所を中心に、ガイドと相談のうえコースを決めることができます。ご要望が無い場合はガイドにお任せすることも可能です。



タイムスケジュール (予定)

00:00 気仙沼大島
ウエルカム・ターミナル発
小亀山、亀山展望台

02:00 気仙沼大島
ウエルカム・ターミナル着

※ご案内するコースや内容は
お申込み前に旅行行程や
ご希望等を伺いながら設定
させていただきます。

おすすめ Point

気仙沼大島のシンボルである亀山をみちのく潮風トレイルルートに沿って歩きます。標高235メートルの亀山山頂からの景色は圧巻です。震災当時、亀山は火災被害を受け、多くの木々が焼失し、その爪痕が今もなお残っています。自然が育まれるまでには時間が掛かりますが失うのは一瞬、だからこそ私たちが守っていかなければならないということを感じていただければと思います。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

「海と生きる」まちの

SDGs

ものづくり
で学ぶ

楽しく学んで岩井崎の塩をつくっちゃおう♪

13 海と!歴史と!マイソルト!

12 つくる責任
つかう責任

14 海の豊かさを
守ろう

岩井崎の海水を予め濃縮した体験用の海水を使うことで簡単に塩作りを体験することができます。作る人により、味と量が違います。良質な塩を自分の手で作り、自分だけのオリジナルデザインのラベルを貼った小瓶に入れて完成です。自分の手で作った世界で一つのお塩と、楽しい思い出をお持ち帰り下さい。



体験可能時間

9:00 → 16:00
最終受付 15:30

体験時間 約 30 分

- 通年受入れ OK です!
- 基本的に建物内なので雨でも OK です!

タイムスケジュール (予定)

00:00	塩づくり体験館集合、岩井崎について説明 (人数により会場変更あり)
00:05	塩づくり開始
00:30	塩づくり終了

おすすめ Point

かつて三陸復興国立公園岩井崎周辺には良質な塩の採れる塩田があり、仙台藩御塩場として塩作りが盛んに行われてきました。また、美味しい塩は綺麗な海水からでないと出来ません。この体験を通して、プラスチックゴミを代表とした海洋汚染について考えるきっかけになればと思います。

作って食べて地産地消を体感!

14 気仙沼大島でお菓子づくり

12 つくる責任
つかう責任

15 陸の豊かさも
守ろう

大島のゆずを使ったアイスやジャム、または昔からのおやつでもあった“かんづき”を作ります。作った後すぐに食べられます。※調理をしますので、エプロンや三角巾などをご用意下さい。火や包丁など使います。



体験可能時間

9:00 → 17:00
最終受付 15:30

体験時間 約 90 分

- 通年受入れ OK です!
- 基本的に建物内なので雨でも OK です!
- 同じ講師の方が対応するため、いずれか1つの体験になります
- 調理しますので会場設定が必要となり、別途会場費用 (料金) が掛かります。

タイムスケジュール (予定)

00:00	大島開発総合センター 集合・説明
00:10	体験開始 調理・試食など
01:30	体験終了

おすすめ Point

北限のゆずといわれる大島産のゆず。地元の方に教わりながら、大島で生産されたものを大島で消費する「地産地消」を味わいながら体験出来ます。





15 気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館

この施設は、東日本大震災による津波の被害を受けた高校の校舎を震災遺構として公開し、将来に渡り震災の記憶と教訓を伝えることで、命の大切さや災害への備えの大切さを知ることができる施設です。

館内には専門の語り部ガイド(有料)もあり、語り部の話を聞きながら見学すると、さらに深く震災について学ぶことができます。



おすすめ Point

自然災害はいつ発生するか分からず、人の力ではどうすることもできません。現在、地球に起こっている急激な気候変動も災害が発生する要因の1つです。震災学習をとおりして気候変動についても考える機会となれば幸いです。

この施設で学んだ防災・減災の考え方は災害が発生する前に役立つ知識であり、併せて復興に向かっていく気仙沼のまちの様子を見る事で災害に強い「住み続けられる街づくり」についても考えることができます。



16 気仙沼「海の市」/ シャークミュージアム/氷の水族館

気仙沼市魚市場に隣接し、鮮魚や地場産品の販売店・飲食店が軒を並べる市内最大の観光物産施設です。シャークミュージアムでは、日本で唯一のサメをテーマとした博物館です。氷の水族館では、地元で水揚げされた魚の生態標本が氷柱に展示されています。



おすすめ Point

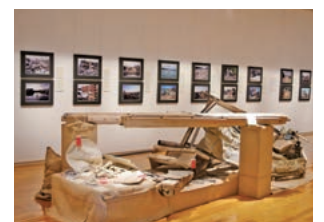
1階には、気仙沼港で水揚げされた魚介類とそれらを使った水産加工品が並ぶ商店と飲食店、魚が氷の標本となって展示されている「氷の水族館」があります。2階には日本で唯一のサメのミュージアム「シャークミュージアム」があり、サメの実物模型や不思議な生態などを分かりやすく解説した展示を見ることができます。大型バスが8台まで駐車可能のため、教育旅行での利用もできます。



17 リアス・アーク美術館

リアス・アーク美術館では東日本大震災発生直後より、学芸員が中心となって約2年間に渡り調査・記録活動を行いました。その活動で得た膨大な記録の中から厳選し、「東日本大震災の記録と津波の災害史」という形で写真 203 点、被災物 155 点を展示しています。

また、過去の津波などの歴史資料等 137 点も展示しており、三陸沿岸は過去に何度も大きい津波に襲われていることを知ることができます。貴重な資料の数々をぜひご覧ください。



おすすめ Point

学芸員のスケジュールが空いていればお話を伺うことができます。震災の貴重な記録を集める際にどのような気持ちであったか?どのような苦労があったか?などは、とても貴重な話です。中でも、何度も津波に襲われているまちなのになぜまた大きな被害が出たのか?という話は住み続けられるまちづくりを考えるきっかけになると思います。

●復興の様子やリアス海岸の絶景を海上から見学しよう

⑱ 気仙沼ベイクルーズ (約40分～50分)

気仙沼の思い出を、さらに楽しくする波にゆられ、ウミネコの群れと語り合い美しい“緑の宝島”に感動



ご希望に添った期日で
1年中ご利用できます。

- 教育旅行・団体旅行に最適！貸切での内湾クルーズも利用可能です！！
- 少人数グループでの利用の場合は定期クルーズ（4月～11月土・日・祝日）の予約が便利です！！



ご予約サイトは
こちらをご利用下さい。



ファンタジー
152t 定員300名



やしま丸
19t 定員151名



気仙沼湾横断橋



その名の通り気仙沼湾を南北に跨ぐ斜張橋です。全長は1344m、この形状では東北最長となります。

気仙沼大島大橋



鶴亀大橋の愛称で呼ばれ親しまれています。全国でも珍しい大型のアーチ形状。全長356mで東日本1番、全国でも3番目の長さを誇ります。



浮見堂と立ち恵比寿



1927(昭和2)年の日本百景に選出された記念に建てられ、併せて大漁祈願に建立した恵比寿像。内湾観光エリアの注目スポットです。

亀山



標高235mの亀山は大島の北側に位置する眺望のよいお勧めスポット。山頂からは気仙沼市街から牡鹿半島金華山まで堪能できます。

気仙沼遊覧船発着所までのアクセス ・ 気仙沼駅から徒歩20分 ・ [陸前高田方面から] 気仙沼鹿折ICから車で約5分 ・ [仙台方面から] 浦島大島ICから車で約6分
気仙沼大島遊覧船発着所までのアクセス ・ [陸前高田方面から] 気仙沼鹿折ICから車で約6分 ・ [仙台方面から] 浦島大島ICから車で約5分

■お問合せ・お申し込みは

 **大島汽船株式会社**

TEL 0226(22)7202 <http://www.oshimakisen.com>

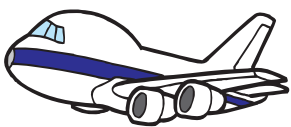
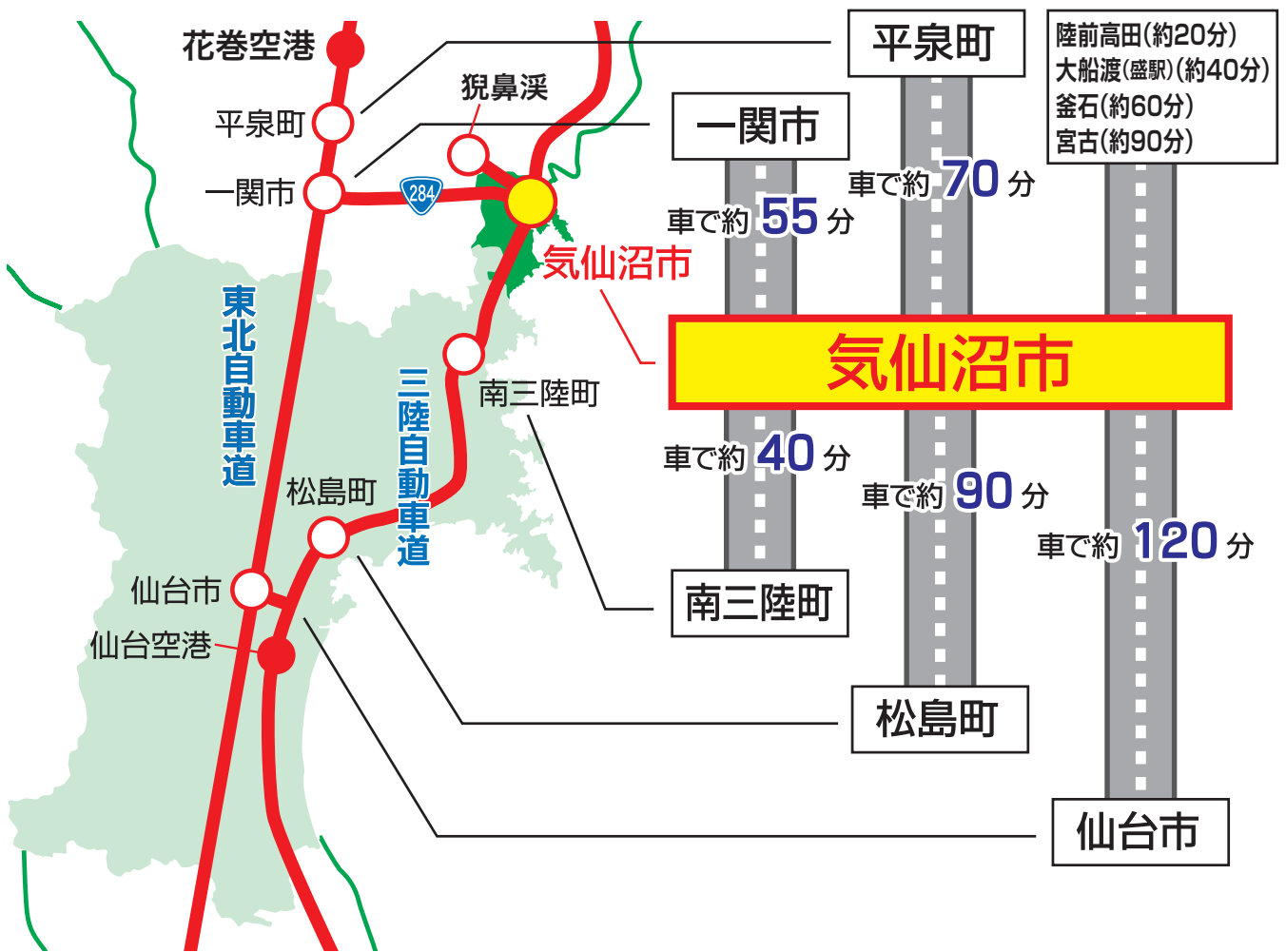


●アクセス&周辺の観光地案内

平泉町 毛越寺



狛鼻溪



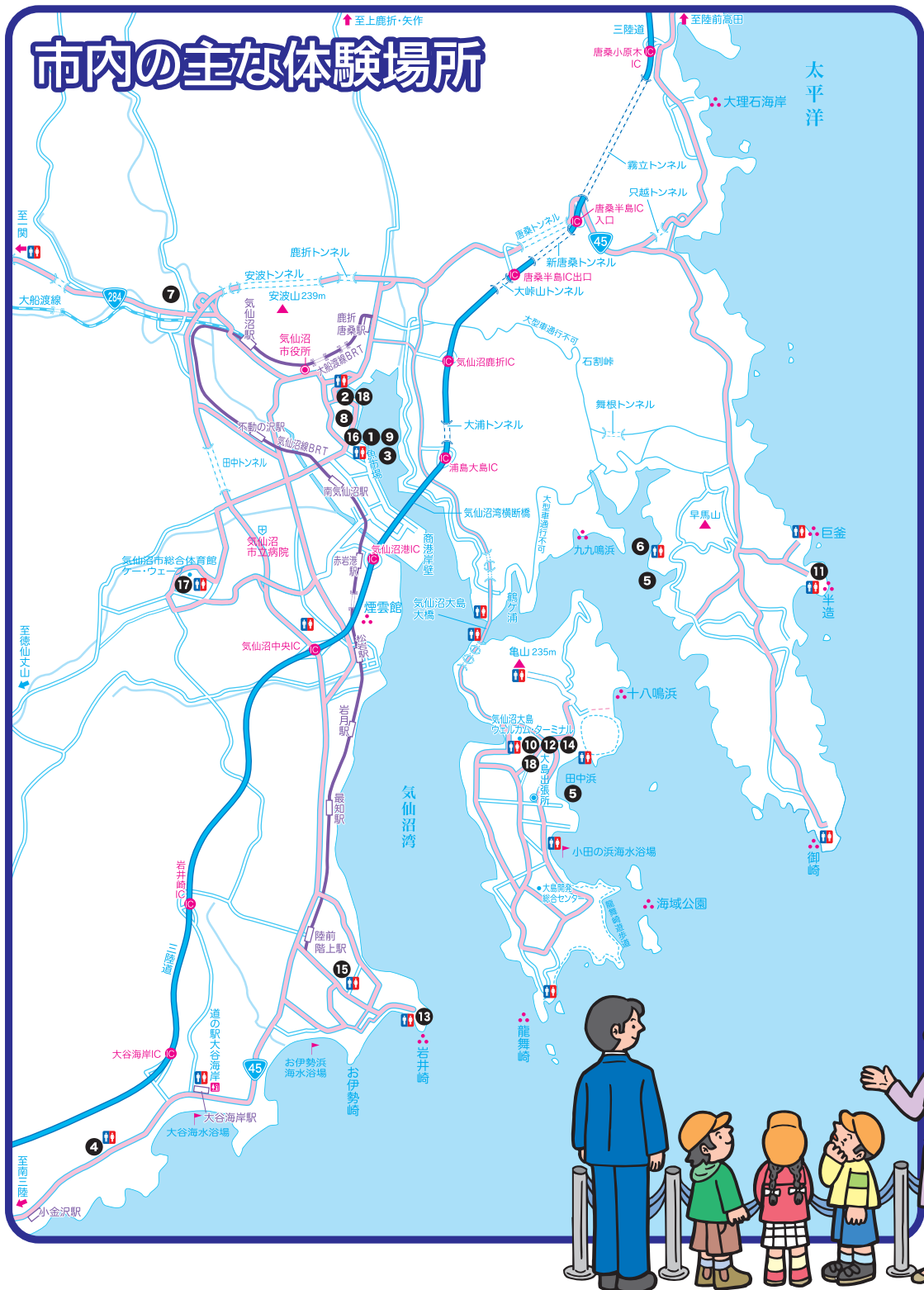
三陸自動車道が全線開通し、三陸沿岸の街から街へのアクセスが便利になりました!

気仙沼湾横断橋



● 体験場所 MAP

- | | | |
|------------------------------------|-----------------|---------------------------------------|
| ① 震災復興語り部ガイド | ⑦ 老舗漁具屋探検ツアー | ⑭ 気仙沼大島でお菓子づくり |
| ② 視察・教育旅行 防潮堤プログラム | ⑧ オカモト・オブ・アイス | ⑮ 気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館 |
| ③ 歩こう！朝の★魚市場 | ⑨ 気仙沼★ガイドツアー！ | ⑯ 気仙沼「海の市」/
シャークミュージアム/氷の水族館 |
| ④ ビーチクリーンでゴミアート!! | ⑩ 大島島内ガイドツアー | ⑰ リアス・アーク美術館 |
| ⑤ シーカヤック (唐桑コース)
シーカヤック (大島コース) | ⑪ 唐桑半島トレッキングガイド | ⑱ 気仙沼ベイクルーズ |
| ⑥ カキ・ホタテ養殖漁業体験 | ⑬ 海と！歴史と！マイソルト! | ※ガイド等の主な体験場所については、
スタート地点等で標しています。 |



●気仙沼の食

気仙沼はマグロ、カツオ、サンマ、サメ、メカジキ、カキ、ウニ、ホタテ、そしてフカヒレと多彩な魚介類が水揚げされています。これらの魚介類は刺身や寿司など鮮度にこだわった食べ方がおすすめ。一方でその土地の食材をそこに伝わる調理法で食べる「スローフード」で味わうのも美味。ワカメのしゃぶしゃぶ、フカヒレ寿司などの海の幸、きのこや山菜、郷土料理のあざらなど、美味しい気仙沼を満喫ください。



フカヒレ

三陸海岸は冬晴れの日が多く、乾燥した西風が良質なフカヒレの産地に適していることから、量・質ともに日本一の産地になっている。



気仙沼ホルモン

生の豚ホルモンをじっくり味噌で味付けし、ウスターソースや醤油をかけた千切りキャベツと一緒に食べるのが気仙沼流。地元では、花見やバーベキューなどに欠かせない人気一品です。



鰹 (かつお)

生鮮カツオ水揚げ27年連続日本一の気仙沼。中でも脂がたっぷりの「戻りカツオ」は格別です。刺身、ダブ漬げやあら汁など、味わい方も多種多様です。



モウカの星

サメの水揚げ量日本一を誇る気仙沼ならではの食材がモウカザメの心臓の刺身、通称「モウカの星」です。見た目はインパクトがありますが、身は臭みも無く酢味噌が合う逸品です。



さんま

漢字で「秋刀魚」と書かれるとおり、気仙沼の秋を代表する味覚です。食べごろは、9月～11月。



ホヤ

すべての味覚(甘い/苦い/しょっぱい/酸っぱい)を持つ唯一の食材といわれ、独特の食感と味わいが楽しめる。その形状から別名「海のハイナップル」と呼ばれる。気仙沼市の観光キャラクター「海の子ホヤほーや」のモデルにもなっています。



牡蠣

穏やかな気仙沼の内湾には、北上山系の川から森の養分がたっぷり注ぎ込んでいる。ここで育つ牡蠣は身が厚く味が濃厚。食べごろは10月中旬から4月上旬。



メカジキ

全国の水揚げ量7割を気仙沼が占める。特に冬のメカジキは脂がのって刺身は絶品。市内の飲食店では、しゃぶしゃぶ、すき焼きやメカカレーなどを提供しており、味を競っている。



総合問い合わせ先

一般社団法人 気仙沼市観光協会

〒988-0037 宮城県気仙沼市魚市場前 7-13 気仙沼「海の市」2F

TEL 0226-22-4560 FAX 0226-22-9280

E-mail k-kanko@k-macs.ne.jp Web <https://kesenuma-kanko.jp/>

